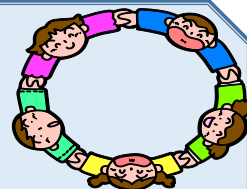


みんなそろって 輪になって



◇本年度の重点目標 ～笑顔いっぱい～
できた！わかった！がんばった！自信がついた！

第5号 令和6年8月22日

2学期も「笑顔いっぱい」で 「自信がついた」子どもたちを目指して～

校長 石山 輝

暑さ対策として5日間延長し、30日間となった今年度の夏休みが終わりました。今年も昨年同様蒸し暑い日が多く、また、雨の日も多かった印象ですが、お盆を過ぎた頃から朝晩は過ごしやすい日が増えてきました。

本日、2学期の始業式を迎え、元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。始業式では、2学期も「笑顔いっぱい」で過ごし、「自信がついた」と振り返られるような2学期にしていこうと、子どもたちに話したところです。

さて、昨年は、2学期早々に「熱中症警戒アラート」が発令され、保護者のお迎えをお願いしたことがありました。今年度は今のところそのような予報は出ていませんが、学校生活では、引き続き熱中症指数計（熱中アラーム）を基に、外での活動を制限するなどの対応を続けるとともに、「熱中症警戒アラート」が発令された場合は、低学年については下校時のお迎えをお願いすることとしています（詳しくは7/16のマチコミメールをご確認ください）。子どもたちの安全・安心を第一に考え対応して参りますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。



さて、2学期は1年の中で最も長い学期であって、様々な学校行事が控えています。来週26日（月）には、JA 東神楽青年部の主催による「トウモロコシ収穫体験」があり、1～3年生が参加してきます。30日（金）には「一日防災学校」があり、旭川地方気象台や上川総合振興局の方々が来校し、地震や風水害などへの対応について学習します。5年生は別日に東聖小学校で3校合同で防災学習を行います。その5年生は、9月10日、11日と3校合同宿泊研修で大雪青少年交流の家に出掛けてきます。この3校合同宿泊研修は、東神楽町で進める小中一貫教育との関連で、中学校で顔を合わせる東聖小学校、志比内小学校の5年生との交流を行うことがねらいの一つです。9月末には「マラソン記録会」を行います。子どもたちは1学期から、中休みの東小タイムを使って、グラウンド内を走る取組を行ってきています。気温が高く熱中症の危険がある場合はできませんが、涼しい日が増えてくれば、また、日々のマラソン練習に取り組む子も増えてくると思います。10月には、学習発表会とともに、コロナ禍でしばらく中止されていた、町内園児・児童・生徒による「音楽の集い」が内容を一部変更し、発表の集い「夢色シンフォニー」として、新しくなった文化ホール「花音」で行われます。3・5年生が参加予定です。



保護者や地域の皆様方におかれましては、今学期もまた東小っ子のよりよい成長に向けて、様々な場面をお願いをすることになるかと思いますが、子どもたちの「笑顔いっぱい」を支える皆様方の温かいご支援をどうぞよろしくお願い致します。

中間学校評価結果 その1

1学期末に実施しましたアンケートにご協力いただきありがとうございました。結果の概要をお知らせします。

自分の取組
の振り返り

子どもに対する
大人の働きかけ
自己評価

【評価】 肯定的評価 (4+3) の合計
A 80%~100% B 60%~79% C 40%~59% D ~40%

子ども像 ・ 重点	①求める子ども もの姿 総合	中間評価					
		子ども		教職員		保護者	
		達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価
やさしい子 (徳)	1 相手の気持ちを考える	94.0	A	100	A	94.8	A
	2 明るい挨拶	86.1	A	100	A	95.7	A
	3 友だちと仲良くしている	95.3	A	100	A	94.7	A
粘り強く学ぶ子 (知)	4 勉強がよくわかる	88.0	A	100	A	91.2	A
	5 学習する習慣	86.7	A	86.4	A	71.3	B
	6 学習や活動に臨む姿勢	89.2	A	100	A	91.3	A
	7 粘り強さ	91.6	A	100	A	89.5	A
	体験活動(体と心で感じ、学んでいく活動)			100	A	83.3	A
進んで体を鍛える子 (体)	8 遊びや運動の習慣化	89.8	A	90.9	A	84.3	A
	9 規則正しい生活	81.3	A	100	A	92.1	A
	10 健康への意識	92.8	A	91.3	A	90.3	A
	11 安全への意識	95.8	A	95.7	A	100	A

②重点目標達成のための具体的方策			中間 教職員 達成率 評価
経営の基本	1 組織マネジメント	学校運営や教育活動の改善に向けて、各分掌等がチームとして協働して取り組んでいる。	100 A
	2 カリキュラム・マネジメント	カリキュラム・マネジメントの視点に基づき、教科横断的な内容の組み立て、評価と改善、地域の人的・物的な教育資源の活用ができた。	100 A
	3 学年・学級経営	子ども一人一人の変容や努力の過程を認め、励まし、自尊感情を高める働きかけを充実させた。	100 A
	4 課題解決型研修	ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進することができた。	100 A
	5 思考力・判断力・表現力を育成する授業を心掛けた。		100 A
	6 教育環境整備	子どもの机上やロッカー、靴箱など学習環境の整理整頓のため統一した指導を充実させた。	100 A
	7 危機管理	災害時の様々な場面を想定し、十分な備えができた。	95.7 A
	8 学校事務	円滑な学校運営に向けた日常的な課題や要望の把握に努めた。	100 A
	9 業務改善	業務改善や時間外勤務の縮減を推進することができた。	87 A
	10 幼小・小小連携 小中一貫	小中一貫教育推進委員会の各部会を中心として、各校の情報共有が図られている。	100 A
指導の基本	11 国際理解教育	外国語専科と共に学習過程、評価について学び、学習指導への理解を深めることができた。	81.8 A
	12 情報教育	タブレット端末を積極的に活用し、児童の情報活用能力の向上に努めた。	95.7 A
	13 総合的な学習の時間	学年や単元のつながりを意識した指導を行うことができた。	100 A
	14 特別支援教育	校内及び関係機関等との連携により、児童の困難さに応じた支援に努めることができた。	91.3 A
	15 道徳教育	自分や友達よさを実感できる場の設定と行動を行っている。	100 A

学校経営方針に対する教職員の
取組自己評価

9月の行事予定

- 2日(月) 宿泊研修事前学習 (5年特別支援)
- 4日(水) 全校集会
- 6日(金) 5年宿泊研修二校合同学習 委員会
- 11日(水) ~12日(木) 5年宿泊研修
- 13日(金) 5年休養日
- 20日(金) たてわり班活動 クラブ
- 25日(水) 代表委員会 東中職場体験受け入れ
- 27日(金) クラブ
- 30日(月) マラソン記録会 通知表配付

同窓会による「まなびや」の清掃

7月26日(金)、同窓会役員による開校100周年記念碑「まなびや」(義経公園内)の清掃がありました。1年間の汚れが溜まっておりましたが、水をかけてこすり、きれいになりました。

<参加者>

- ・渡辺さん ・松尾さん
- ・安藤さん ・須見さん
- ・堤さん



中間学校評価結果 その2

全国学力・学習状況調査の質問紙と同内容で、全校児童が自分自身を振り返った結果（R 6 町教育行政執行方針を受けて）

学校や家庭での取組に対する教職員と保護者による評価

		中間	
		子ども	
③町教育行政執行の柱に関する内容		達成率	評価
12	自分にはよいところがある	88	A
13	生きがい	先生は、あなたのよいところを認めてくれている	91.6 A
14		将来の夢や目標をもっている	91.6 A
15		地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	84.3 A
16	学びがい	学校に行くのは楽しいと思う	83.7 A
17		自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	88 A
18		学級の友達との話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	84.9 A
19		外国語の勉強がわかる	85.4 A

		中間	
		教職員	保護者
④特設		達成率	評価
1	教育活動のDX化	95.8	88.6 A
2	いじめ防止	100	87.7 A
3	地域との連携	95.7	91.2 A
4	メディアとのつきあい方		78.8 B
5	小中連携	100	

どの項目も概ね良好でした。特に、「知・徳・体」の全てから「1相手の気持ちを考える」「3友だちと仲良くしている」「7粘り強さ」「10健康への意識」「11安全への意識」は、子どもの振り返り自己評価、教職員・保護者の取組の自己評価共に、90%を超えました。

保護者回答がB評価であった「学習習慣の定着」と「メディアとの付き合い方」については、学校運営協議会での協議や校内担当による検討を踏まえ、改善を図ります。

◆文章記述より

○継続したいよさ（教職員・保護者記述）

次のよさを保護者や地域の方々と共有したいと考えます。

- ・学年団や学校全体での子ども理解の共有
- ・毎朝、笑顔で元気に挨拶し児童を出迎える
- ・元気な声で挨拶ができるよう時期を決めて学級でも指導
- ・いじめや危険なことに対する意識を家族以外の大人も気にかけること
- ・学年関係なく子供達のことをよく見ること
- ・ICT の活用、推進 ・ペーパーレス化 ・異文化交流 ・体験活動

△課題（保護者記述）

校内各担当による2学期や次年度へ向けての話し合いの際に、教職員による振り返りと同様に検討材料とさせていただきます。

- ・学校タブレットの家庭での使用時間 ・運動会のプログラムの配付方法
- ・運動会の組み分け方法 ・街頭指導の時間帯 ・フッ化物洗口の実施時間帯
- ・スクールバスのダイヤ 等